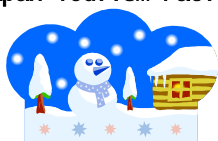




協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.94



12月

発行 / 公益社団法人国際観光施設協会

総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋

2-8-5 多幸ビル九段2階

TEL03-3263-4844

FAX03-3263-4845

E-mail : kankou01@syd.odn.ne.jp

URL : <http://www.kankou-fa.jp>

2013年12月1日

平成25年協会活動報告

常務理事 立石博巳

本年当協会は創立60周年を迎えることとなりました。昨年4月に公益法人に認定され最初の一年が過ぎました。本年度は安倍内閣のアベノミクスが実施され、株上昇をはじめ良い傾向も出てきておりますが、消費税の増税も控え未だ経済的には上昇気運というわけではありません。政治経済の低迷、復興予算執行の不備により復興は緒についたばかりです。その他原発問題等難問が数々生じましたが、良い面では2020年のオリンピック誘致に成功し、外国人観光客の来日増加が報告され、観光の業界は近い将来に希望をもっております。

本年度総会は6月15日「ホテルメトロポリタン・エドモント」で開催されご来賓の観光庁観光産業課長 寺田吉通様をはじめ約149名の方々が出席され、たいへんな盛況でした。議題はすべて承認され新しい執行部もスタートし、公益法人として2年目の活動に入りました。

広報委員会の情報誌「観光施設」では黎明302号から紅葉305号で4回発行され、情報活動の中核として内外にその成果を発表いたしました。

10月末現在の会員数は正会員207名社、賛助会員41社、合計248名社ですが、会員増強委員会においては会員増強はもとより、経済情勢がきびしくなる中、現会員の退会対策の強化を図るため、新会員を

含めた会員全体に対するサービスを検討し、公益法人として市民への呼びかけにも力を注ぎます。

各委員会、分科会、交流部会（建築、設備、インテリア部会）においてセミナー、講演会、見学会、調査会を催し会員相互の交流親睦を深めて市民の方々へのアピールに努めました。

ホテルズ実行委員会は第42回2014年国際・ホテル・レストランショーに向けて別掲の様にユニークかつ盛りだくさんの企画を立て実施の予定です。今回は特に創立60周年記念として60周年事業実行委員会を立ち上げ、会員全員参加で総力をあげ、5つのテーマのもとこのホテルズショーにおいて企画展示PRを行い5,000人の集客を目標とし内外に当協会の存在をアピールしたいと準備しております。

総務委員会は協会活動の中核として60周年事業を円滑に進めるため事業実行委員会に協力し、その他下期の各行事をスムーズに運営し、公益法人として2年目を定着させ過ぎたいと思っております。また、会員相互の親睦と情報交流が活発にはかられビジネスチャンスの生かされよう「目くばり気くばり心くばり」をもって努力いたします。

会員の皆様はじめ関係各位ご支援ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

第42回2014国際ホテル・レストラン・ショーのお知らせ

ホテルズ実行委員会 委員長 浅野一行

第42回 2014国際ホテル・レストラン・ショーは、平成26年2月18日（火）～21日（金）例年通り東京ビッグサイトにおいて開催されます。

既にご案内しております通り、今回は当協会創立60周年事業として、協会の活動を広く社会に知っていただくこと、例年の約3倍のエリアを使った大規模な出展になります。

総合テーマは、「美しい日本文化とエコ技術」。それにそって、5つのテーマチーム（1.自然と共生する建築・まち（パッシブ建築）2.エコの現代技術（省エネルギー）3.木の力（木材利用）4.美しいしつらえの文化（インテリア）5.エコ達人村）が、森に見立てた会場で展示及びセミナーを開催します。

初日には、関係官庁・マスコミをお招きしてのオープニングセレモニーも予定しています。全員参加をモットーに進めている60周年事業。是非、ご来場頂き、協会を盛り上げていきましょう。

外食・宿泊・レジャー業界に向けた商談専門展
国際ホテル・レストラン・ショー
 HOTES JAPAN
 給食・宅配サービス業界に向けた商談専門展
フード・ケータリングショー
 セントラルキッチンを含む総合厨房・フードサービス機器の商談専門展
厨房設備機器展

インテリア部会セミナーグループセミナー報告書 ダニー・チュー氏 講演会

11月18日御茶ノ水ワテラスコモンにて115名の参加の中ダニーチュー様のセミナーが行われました。マイクロソフト、アマゾンなどのプロダクトマネージャーを歴任後 M I R A I 株式会社の CEO の傍らクールジャパンのメンバーとして活動、日本のポップカルチャーと伝統文化、とりわけアニメの世界を主に配信しています。

数多くの活動を通じ日本人の気が付かない日本の良さを世界にひろめ、自身が生みの親であるキャラクターの末永未来ちゃんは観光庁のイメージキャラクターとして公認され、その様々な活動を知るたびに参加者はその魅力に引き込まれていきました。

建築部会 神田万世橋マ-チエキュート見学会・セミナー
明治45年完成の赤レンガ万世橋高架橋、旧万世橋駅そして旧交通博物館の歴史的遺構と一体になった新しい商業施設が本年9月完成、神田川との親水性の向上の中、知的好奇心を高める趣味嗜好性の高いショップ11店の個性が展開されています。

株式会社ジェイアール東日本建築設計事務所が設計を担当され、施設全体は稲川清士さん、高架下は富加見正二郎さん、店舗内装は高橋彩さんに講演をお願いいたしました。

会場は、中央線の電車が行き来する旧万世橋のプラットホームにあるレストランを貸切にして、11月27日(水)午後4時開演、36名が出席してアフタヌーンのひとつ時を楽しみました。

平成25年度地球温暖化防止活動 環境大臣表彰について

地球温暖化の防止に関し顕著な功績のあった個人や団体に対し環境大臣がその功績を称え表彰するもので、4年間継続して活動してきた“エコ達人村の相談デスク”、活動名：温泉旅館の「エコ・小」活動の推進がこのたび対策活動実践・普及部門において環境大臣表彰を受賞することになりました。今回の受賞はエコ・小委員会各位ほか関係者の努力の賜物であります。

尚、表彰式は12月4日千代田区大手町のKKRホテル東京で開催され中山会長ほか関係者3名で出席いたします。

賀詞交歓会開催のお知らせ

新年を寿ぎ会員相互の交流を深めましょう。

日時：平成26年1月14日(火)11時～12時30分
場所：ホテルメトロポリタンエドモント3F「千鳥の間」
千代田区飯田橋3-10-8 TEL03-3237-1111(代)
交通：JR・地下鉄「飯田橋駅」より徒歩5分
会費は無料です。開催時間にご注意ください。

事務局の年末年始の予定

仕事納め：平成25年12月27日(金)
仕事初め：平成26年1月6日(月)

新入会員紹介 (入会順)

[賛助] 新潟県市町村職員共済組合 (代表者)理事長 (担当者)事務局長 小林 則幸 寺尾 喜廣 〒950-8551 新潟県新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内 TEL025-285-5411 FAX025-285-5400 業務内容：職員共済組合宿泊施設
[賛助] アソベの森いわき荘 (代表者)支配人 (担当者)営業課 管理部 今 恵理子 三上 英 則 〒036-1343 青森県弘前市大字百沢寺沢28-29 TEL0172-83-2215 FAX0172-83-2855 業務内容：旅館
[個人] 稲垣 雅 夫 (勤務先)㈱オリバー 首都圏営業部 SE室 室長 デザイナー 〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6-27-19 TEL03-5674-9505 FAX03-5674-9521
[設計・コンサル] ㈱スタート総合研究所 (代表者)代表取締役社長 (担当者)設計部・シニア・サテ 関 戸 博 高 浅 野 一 行 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-4-10 スタ-ツハ重洲中央ビル5F TEL03-6860-0220 FAX03-6860-3350 業務内容：各種コンサルティング業務
[メーカー] シエル商事(株) (代表者)代表取締役 岡 部 美 楠 子 〒104-0061 東京都中央区銀座2-16-7 TEL03-3541-3031 FAX03-3544-0578 業務内容：建築物観光衛生管理業、建築物ねずみこん虫等防除業 建築物飲料水水質検査業

P 第102回ゴルフ会 報告 P

秋のゴルフ会を年11月21日(木)に『姉ヶ崎カントリー倶楽部』で開催しました。

参加者22名うち初参加は2名でした。天候にも恵まれ、絶好のコンディションのなか、大会を制したのは本杉さん(ミラクルキッズ)でした。ベスグロは三舟さんでした。表彰式では森ゴルフ会会長のいつもながらの楽しい挨拶もあり、和気あいあいとした懇親会になりました。会員相互の親睦のための行事としてさらに充実させていきたいと考えております。今後とも多数のご参加をお願い致します。

◎編集後記◎

早くも師走、今年もあと一月余りとなりました。今年は、これまで積み重ねて来た協会の事業が認められ、公益法人として初めての公の事業として、環境省から「平成25年度節電・CO2削減のための実践促進モデル事業(温泉旅館の『エコ・小』活動の推進)」が委託されました。2月に開催されますホテルズの会場においても、60周年記念事業として関連した事業が展開されます。新しい年に向かって、協会が最も得意とする分野で本領が発揮できますよう、益々の一層の努力を重ねてまいりたいと思います。

Y . K